

「地域力」醸成に向けた密集住宅市街地整備の計画プロセスに関する研究

目 次

第1章 序論1
1-1 課題の背景	
1-1-1 密集住宅市街地の再評価	
1-1-2 密集住宅市街地整備の歴史の変遷	
(1) 「改造型」の成果と残した課題	
(2) 「改造型」から「改善型」への移行	
(3) 「改善型」の変遷と展望	
(4) 密集住宅市街地整備の到達点と課題	
1-1-3 既往関連研究の位置づけ	
(1) 物的環境整備の達成度による事業評価	
(2) 住環境整備手法としてのW.S.の有効性と課題	
(3) 住環境整備事業における集合住宅の必要性・可能性	
1-2 研究の意義・目的	
1-2-1 「課題対処型」から「地域力醸成型」への転換の必要性	
1-2-2 本研究の目的	
1-3 研究の対象と方法	
1-3-1 研究対象の位置づけ	
(1) 「生活価値」の変容と物的環境改善との相関関係の把握	
(2) W.S.による計画づくりを通じた「人的価値」の形成実態	
(3) 「即地・即人的」な住まいづくりに向けた住環境整備事業の課題	
1-3-2 研究の方法	
(1) 「生活価値」の変容と物的環境改善との相関関係の把握	
(2) W.S.による計画づくりを通じた「人的価値」の形成実態	
(3) 「即地・即人的」な住まいづくりに向けた住環境整備事業の課題	
1-3-3 本論文の構成	
第2章 「地域固有の生活価値」の変化からみた住環境整備事業の評価27
2-1 序	
2-1-1 本章の意義・目的	
2-1-2 調査対象地区と整備事業の概要	
2-1-3 調査概要	
2-2 環境変化の実態と評価	
2-2-1 整備事業に対する全般的評価	
2-2-2 地域の環境変化に対する評価	

- 2-2-3 住戸の環境変化に対する評価
 - (1) 規模・設備
 - (2) 日照・通風
 - (3) 住戸内外の接続性
 - (4) 安心感
- 2-3 「地域固有の生活価値」の変化の実態
 - 2-3-1 道端や共用空間への物の置かれ方や使われ方の変化
 - (1) 道端や共用空間に置かれている物の変化
 - (2) 道端や共用空間の使われ方の変化
 - 2-3-2 近隣関係の変化
 - (1) 近所付き合いのしやすさの変化
 - (2) 近隣関係の満足度
 - 2-3-3 「地域固有の生活価値」の変化と住民の意識
- 2-4 「地域固有の生活価値」の変化に関わる要因
 - 2-4-1 リロケーション
 - 2-4-2 空間構造の変化
- 2-5 小括

第3章 住環境整備事業からまちづくり活動への漸進的展開にみるワークショップの評価59

- 3-1 序
 - 3-1-1 本章の意義・目的
 - 3-1-2 調査対象地区と住環境整備の概要
 - 3-1-3 調査概要
- 3-2 W.S.のプログラムとそれに対する住民の評価
 - 3-2-1 W.S.のプログラムの特徴
 - 3-2-2 W.S.に対する住民の印象・評価
- 3-3 W.S.を通じた住民のまちづくり意識の差異と変容
 - 3-3-1 W.S.による計画づくりへの取り組みと変容実態
 - 3-3-2 W.S.への取り組み方に差異を生じさせた要因
- 3-4 まちづくりの実践におけるW.S.の有効性と課題
 - 3-4-1 W.S.と連動した住民主体のまちづくり活動の実態
 - 3-4-2 「街づくり協定」への対処の実態
- 3-5 小括

第4章 「地域力」醸成に向けたコミュニティ住宅の可能性と課題の検証 ……81

4-1 序

4-1-1 本章の意義・目的

4-1-2 調査対象事例の概要

4-1-3 調査概要

4-2 即地・即人性からみたコミュニティ住宅計画の実態

4-2-1 従前の環境構造を継承する計画実践

(1) 住戸内外空間の接続性

(2) 近隣コミュニティの継承

4-2-2 入居者の個別性を尊重する計画実践

4-2-3 住まいづくりとまちづくりの一体的な計画実践

4-2-4 即地・即人性からみたコミュニティ住宅計画の評価

4-3 住まいづくりと基盤づくりの連動に向けた住環境整備事業の課題

4-3-1 全体から部分への事業展開

4-3-2 行政主導による計画・事業体制

4-3-3 コミュニティ住宅の事業上の位置づけ

4-4 小括

第5章 結論 ……107

(1) 住環境整備事業の課題

(2) 「地域力」を醸成する住環境整備事業の原則

追補 ……113

研究論文一覧

謝辞